

2024年6月17日
株式会社小田急箱根

運転士が眼鏡を使用せず列車を運転した事象について

2024年6月17日、箱根登山線にて運転士が眼鏡を使用せず列車を運転した事象が発生しました。ご利用のお客さまにはご心配をおかけし、申し訳ございませんでした。

1. 発生日時

2024年6月17日（月）11時09分～11時13分頃（約4分間）

2. 場 所

箱根登山線 箱根湯本駅～塔ノ沢駅間

3. 列 車 名

下り普通列車 3両編成 箱根湯本（11：09）発 強羅（11：48）行
ご乗車のお客さま：約100人

4. 概 況

当該電車の運転士は、11時09分に箱根湯本駅から乗務を開始したあと、11時13分頃に塔ノ沢駅へ到着した際に、動力車操縦者運転免許の条件である矯正眼鏡を掛けていないことに気付いたため、この旨を報告し、乗務交代を行いました。

※眼鏡不使用区間は箱根湯本～塔ノ沢駅間の1kmです。

※ご乗車のお客さまにはお怪我はありません。

※列車の運休はありません。

※列車遅延は最大12分です。

5. 原 因

当該運転士が箱根湯本駅出発時に眼鏡を装着することを失念したためです。

6. 対 策

眼鏡条件の重要性を再周知するとともに、乗務中の眼鏡着用の徹底を指導してまいります。

以 上